

モントリオール「ルルド礼拝堂」でのミサ

1. 入堂の歌（全員）

2. 入祭の儀

司祭 父と子と聖霊のみ名によって。

全員 アーメン

司祭 主イエス・キリストの恵み、神の愛、聖霊の交わりが皆さんとともに。

全員 また司祭とともに。

司祭 皆さん、(司祭より一言)

神聖な祭りを祝う前に、わたしたちの犯した罪を認めましょう。

全能の神と、

全員 兄弟の皆さんに告白します。わたしは、思い、ことば、行ない、怠りによって、たびたび罪を、犯しました。聖母マリア、すべての天使と聖人、そして兄弟の皆さん、罪深いわたしのために神に祈ってください。

司祭 全能の神が、わたしたちをあわれみ、罪をゆるし、永遠のいのちに導いてくださいますように。

全員 アーメン。

3. あわれみの賛歌

先唱 主よ、あわれみ給え。

全員 主よ、あわれみ給え。

先唱 キリスト、あわれみ給え。

全員 キリスト、あわれみ給え。

先唱 主よ、あわれみ給え。

全員 主よ、あわれみ給え。

4. 集会祈願

司祭 祈りましょう。

正義と平和の源である神よ、あなたは争いを憎み、思い上がる者を打ち砕かれます。世界を悪の力から守り苦しみと涙をわたしたちから取り除いてください。すべての人が、あなたの子どもとして平和のうちに生きることができますように。

聖霊の交わりの中で、あなたとともに世々に生き、支配しておられる御子わたしたちの主イエス・キリストによって。

全員 アーメン

5. 書簡の朗読

使徒パウロのコロサイ人の手紙 (3, 12-16)

あなたがたは、神に選ばれた者、聖なる、愛されている者であるから、あわれみの心、慈愛、謙遜、柔和、寛容を身に着けなさい。互に忍びあい、もし互いに責むべきことがあれば、ゆるし合いなさい。主もあなたがたをゆるして下さったのだから、そのように、あなたがたもゆるし合いなさい。これらいっさいのものの上に、愛を加えなさい。愛は、すべてを完全に結ぶ帯である。キリストの平和が、あなたがたの心を支配するようにしなさい。あなたがたが召されて一体となったのは、このためでもある。いつも感謝していなさい。キリストの言葉を、あなたがたのうちに豊かに宿らせなさい。そして、知恵をつくして互に教えまた訓戒し、詩とさんびと霊の歌とによって、感謝して心から神をほめたたえなさい。

6. 聖歌

7. アレルヤ唱

アレルヤ、アレルヤ、父がわたしを愛したように、わたしもあなたを愛してきた。わたしの愛に留まりなさい。アレルヤ、アレルヤ。

8. 福音の朗読

司祭 主はみなさんとともに。

全員 また司祭とともに。

司祭 マタイによる福音。

全員 主に栄光。

「あなたがたも聞いているとおり、『隣人を愛し、敵を憎め』と命じられている。しかし、わたしは言うておく。敵を愛し、自分を迫害する者のために祈りなさい。あなたがたの天の父の子となるためである。父は悪人にも善人にも太陽を昇らせ、正しい者にも正しくない者にも雨を降らせてくださるからである。自分を愛してくれる人を愛したところで、あなたがたにどんな報いがあるろうか。徴税人でも、同じことをしているではないか。自分の兄弟にだけ挨拶したところで、どんなすぐれたことをしたことになろうか。異邦人でさえ、同じことをしているではないか。だから、あなたがたの天の父が完全であられるように、あなたがたも完全な者となりなさい。」

司祭 キリストに賛美。

全員 キリストに賛美。

9. 説教

10. 共同祈願

司祭 父である神に平和のミサをささげるために集う、私たちのうえに豊かな祝福を求めて祈りましょう。

先唱 洛星の原点であるヴィアトール修道会カナダ管区本部を訪ねることができたことを感謝します。ここからピエール・カリエ神父様をはじめ多くの会員の方々が、洛星に来てくださいました。洛星のふるさとの地に立つことができた私たちが、聖母マリア様の生きかたにならい、この旅でいただいたお恵みを、多くの方々にお返しする生き方ができますように。

全員 主よ、私達の祈りをきき入れて下さい。

先唱 み栄えのために、遠く日本の洛星で働いてくださった修道会の皆様に感謝します。今、お世話になった方々と再会できた喜びでいっぱいです。また、すでにこの世を去り、あなたのもとに召された、ブラザー・パケット、ブラザー・パイオン、レルー神父様、ラトレー神父様、アラル神父様、ブルダム神父様はじめ、帰天されたヴィアトール会員の皆様に、永遠の安息をお与えください。

全員 主よ、私達の祈りをきき入れて下さい。

先唱 マリア様の取次ぎによって祈ります。私たちの旅行を祝福してください。病気やけがをすることがありませんように。天候に恵まれ、最後まで楽しく、意義深い旅が続けられますようにお守りください。

全員 主よ、私達の祈りをきき入れて下さい。

先唱 私たちを快く送り出してくれた家族、同僚を祝福してください。また私たちが楽しく安全に旅行できるよう心を配ってくださっている旅行社の方、運転手の方をはじめ、お世話くださっている全ての皆様に、神様の豊かな祝福がありますように。

全員 主よ、私達の祈りをきき入れて下さい。

司祭 父である神よ、ルルド礼拝堂でのミサにあたり、わたしたちのささげる感謝の祈りを受け入れて下さい。私たちが平和の大切さを知り、平和を築くものとなれますように。主、キリストによって。

全員 アーメン。

11. 奉納の歌

12. 奉献の祈り

司祭 皆さんこのささげものを、全能の神である父が受けいれてくださるよう祈りましょう。

全員 神の栄光と賛美のため、また全教会と私たち自身のために、司祭の手を通してお捧げるいけにえをお受けください。

司祭 めぐみ豊かな神よ、わたしたちが今後さらに明るく正しく生きていけますように、聖マリアのお取り次ぎによりつつしんでこの 供え物をお捧げいたします。わたしたちの主キリストによって。

全員 アーメン。

司祭 主は皆さんとともに。

全員 また司祭とともに。

司祭 心をこめて神を仰ぎ

全員 賛美と感謝をささげましょう。

司祭 いくつしみ深い父である神よ、あなたの愛は限りなく、変わることがありません。御子イエス・キリストを救い主として与えてくださったことを感謝いたします。キリストは、貧しい人や病気の人、罪びとや差別された人を思いやり、重荷にあえぐ人、希望を失った人の友となってくださいました。また、その生涯と教えによって、あなたが小さな者を心にかけてくださる方、父のいくつしみと、母の優しさに満ちた神であることを示してくださいました。あなたのいくつしみをたえずたたえるすべての天使、聖人とともに、わたしたちも賛美の歌を歌います。

全員 聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の神なる主。主の栄光は天地に満つ。天のいと高きところにホザンナ。ほむべきかな、主の名により来たる者。天のいと高きところにホザンナ。

13. 奉献文

司祭 まことに聖なる父よ、あなたはわたしたちを愛し、人生の旅路をともにしてくださいませ。御子キリストも聖なる方。キリストの名によって集まったわたしたちの中に主はともにいて、かつて弟子たちになされたように聖書をひもといて教え、パンを裂いてくださいませ。

いくつしみ深い父よ、このパンとぶどう酒の上に、今、聖霊を注ぎ、聖なるものとしてください。

わたしたちのために主イエス・キリストの御からだ + 御血になりますように。

主イエスはすべての人の救いのため受難に向かわれた夜、弟子たちと最後の食事をともにし、パンを取り、賛美の祈りをささげ、割って弟子に与えて仰せになりました。皆、これを取って食べなさい。これはあなたがたのために渡されるわたしのからだ（である）。」

食事の終わりに、同じように杯を取り、感謝の祈りをささげ、弟子に与えて仰せになりました。「皆、これを受けて飲みなさい。これはわたしの血の杯、あなたがたと多くの人のために流されて罪のゆるしとなる、新しい永遠の契約の血（である）。」これをわたしの記念として行いなさい。」

司祭 信仰の神秘。

全員 主の死を思い、復活をたたえよう、主が来られるまで。

司祭 聖なる父よ、わたしたちを救ってくださった御子イエスの記念をここに行います。あなたはイエスの十字架によって死のやみを打ち砕き、復活の栄光に輝く主キリストとしてくださいました。主が再び来られる日まで あなたの偉大な愛のわざを告げ知らせ、ここにいのちのパンと、祝福の杯をささげます。キリストこそ神の小羊、過越のいけにえ、教会のこのささげものを、いつくしみ深く顧み、受け入れて下さい。

キリストの御からだと御血にあずかるわたしたちが、聖霊の愛のうちにキリストのからだとなり、永遠にキリストに結ばれますように。いつくしみ深い神よ、教皇ベネディクト16世、司教〇〇〇〇、また教会の奉仕者、あなたのもととされた民を信仰と愛で満たし、一つに結んでください。

まわりの人々に目を開かせてください。わたしたちのことばと行いが、助けを求める人には慰めを、重荷を負う人には力と支えを与えるものとなりますように。こうしてわたしたちが、貧しい人の友となられたキリストにならって、いつも仕える者となり、新しい希望のよりどころとなりますように。

聖なる父よ、キリストの平和のうちにこの世を去ったわたしたちの兄弟姉妹、また、あなただけがその信仰を知っておられるすべての死者を、あなたのあわれみにゆだねます。み顔の輝きを彼らの上に照らし、復活のいのちの喜びにあずかせてください。

また人生の旅路が終わるときも、わたしたちを永遠の住まいに迎え入れてください。いつもあなたとともに生き、聖母マリアと使徒、すべての殉教者、聖ヴィアートル、聖ヨゼフ、すべての聖人とともに、主イエス・キリストをとおしてあなたをたたえ、賛美をささげることができますように。

キリストによってキリストとともにもキリストのうちに、聖霊の交わりの中で、全能の神、父であるあなたに、すべての誉れと栄光は、世々にいたるまで、

全員 アーメン。

14. 主の祈り

司祭 主の教えを守り、みことばに従い、つつしんで主の祈りを唱えましょう。

全員 天におられるわたしたちの父よ、み名が聖とされますように。み国が来ますように。みこころが天に行なわれるとおり地にも行なわれますように。わたしたちの日ごとのかてを今日もお与えください。わたしたちの罪をおゆるしください。わたしたちも人をゆるします。わたしたちを誘惑におちいらせず、悪からお救いください。

15. 副文

司祭 いつくしみ深い父よ、すべての悪からわたしたちを救い、現代に平和をお与えください。あなたのあわれみにささえられ、罪から解放されて、すべての困難にうち勝つことができますように。わたしたちの希望、救い主イエス・キリストが来られるのを待ち望んでいます。

全員 国と力と栄光は、限りなく、あなたのもの。

16. 教会に平和を願う祈り

司祭 主イエス・キリスト、あなたは使徒に仰せになりました。わたしの平和をあなたがたに残し、わたしの平和をあなたがたに与える。わたしたちの罪ではなく、教会の這仰を顧み、おことばのとおり、教会に平和と一致をお与えください。

全員 アーメン。

司祭 主の平和がいつも皆さんとともに。

全員 また司祭とともに。

司祭 互いに平和の挨拶を交わしましょう。

司祭 主の平和。

全員 主の平和。

17. 平和の賛歌

先唱 神の子羊。

全員 世の罪を除きたもう主よ、われらをあわれみ給え。

神の子羊、世の罪を除きたもう主よ、われらをあわれみ給え。

神の子羊、世の罪を除きたもう主よ、われらに平安を与え給え。

18. 拝領前の信仰告白

司祭 神の子羊の食卓に招かれた者は幸い。

全員 主よ、あなたは神の子キリスト 永遠のいのちのかて、あなたをおいて誰のところに行きましょう。

19. 拝領の歌

20. 聖体拝領後の祈り

司祭 全能の神よ。一つのパンで養われたわたしたちの心を強めて下さい。わたしたちが対立を乗り越え、あなたの愛と正義にしたがって平和な世界を造ることができますように。わたしたちの主イエス・キリストによって。

全員 アーメン。

21. 閉祭の儀

司祭 主はみなさんとともに。

全員 また司祭とともに。

司祭 全能の神、父と子と聖霊の祝福が皆さんと皆さんのご家族の上に豊かにありますように。

全員 アーメン。

司祭 感謝の祭儀を終わります。行きましょう。主の平和のうちに。

全員 神に感謝。

22. 聖歌